

紀の川市学校教育の基本方針

- 1 「確かな学力」をつける
- 2 「豊かな心とたくましい体」をそだてる
- 3 「個に応じた教育」をはかる
- 4 「次世代の人材」を育てる
- 5 「安全で楽しい学校」をつくる
- 6 「信頼される学校」をつくる

保護者・地域の願い

- 楽しく通える学校づくり
- 学力の定着
- 基本的な生活習慣の定着
- 家庭学習の習慣の確立
- 地域・ふるさとを愛する子供の育成

校訓

「心豊かに たくましく」

学校教育目標

「豊かな心と確かな学力を身につけた、  
たくましい児童を育成する」

めざす児童像

- ・心身ともに健康な子
- ・思いやりのある子
- ・主体的に行動できる子
- ・ねばり強く学習する子

前年度の学校評価

- 子供が楽しく通学できている
- 校舎や校庭が安全快適で落ち着いた学習環境づくりができています
- 基本学力の定着される取り組みができています
- 基本的な生活習慣の定着に弱さがある

児童の実態

- ・上級生が下級生の見本になる行動ができる
- ・時間を守って行動できる
- ・主体的に活動する力が弱い



重点目標

人との関わりを深める力の育成

- 道徳教育の充実
  - ・主体的な道徳的実践力の育成
- 人権教育の推進
  - ・自他の大切さを認め合う集団作り
- 生徒指導の推進
  - ・教師と児童相互の温かい人間関係の構築
  - ・集会や委員会活動等を通して自己有用感の育成
- 環境・美化教育の推進
  - ・異年齢集団による交流として縦割り班の仲間と共に月1回の朝 掃除と学校環境作り
- 学校運営協議会との連携
  - ・共育コミュニティの推進
  - ・地域の方々やゲストティチャーとの交流や体験活動の充実

・学校が楽しいと感じる児童90%以上

・いじめ解消率が100%

伝え合い、学び合う力の育成

- 自ら学ぶ授業の創造
  - ・複式授業の充実
  - ・総合的な学習の時間の改善
  - ・よく考え、工夫し、ねばり強く、自ら学習する児童の育成
  - ・伝え合い、学び合う指導方法の工夫改善
- ICT教育の有効利用
  - ・個別最適な学びの推進
  - ・資質、能力の確実な育成
- 図書館教育の充実
  - ・読書活動への工夫改善
  - ・学校図書館を活用した指導の充実
- 特別支援教育の推進
  - ・一人一人にあった指導方法の改善
  - ・自立活動の充実
- 基礎学力の確実な定着
  - ・朝学の活用と家庭学習、自主学習の充実、及び補充学習の充実

- ・授業がよくわかると答える児童が90%以上
- ・学年で決められた読書目標冊数を達成できた児童90%以上
- ・自分の意見や考えを、まとめて書き、良く発表している児童が80%以上
- ・家庭学習「学年×10分」以上の児童85%以上

健やかな心と体の育成

- 健康な生活への啓発
  - ・健康教育
  - ・食育の充実
  - ・感染症（新型コロナウイルス）についての正しい理解と予防対策の徹底
- 基本的生活習慣の確立
  - ・生活点検の実施
- 運動への興味伸長と体力・運動能力向上への取組
  - ・体育科の授業充実
  - ・年間を通した朝の運動
  - ・おはようタイムの工夫
  - ・きのくにチャレンジラウンキングへの挑戦
  - ・外遊びの奨励

- ・「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が定着している児童が90%以上
- ・ゲームやスマホの利用について 家で決まりがある児童が80%以上
- ・学校・家庭・地域で挨拶や返事が しっかりできる児童90%以上
- ・学校内での感染症クラスター 0

チーム川原としての協働力の向上

- 信頼関係の構築
  - ・個の尊重
  - ・1時間の授業を大切にしたい指導力の向上
  - ・子供への愛情と教育への情熱の保持
  - ・保護者や地域の方々との連携
- チーム川原としての意識の向上
  - ・校内研修の企画・運営の工夫・改善及び充実
  - ・学校運営への積極的な参画
  - ・協働による学校力の向上
  - ・学校評価を基にした開かれた学校・魅力ある学校づくりへの参画

- ・学校便りや学級便りを月に1度以上発行
- ・HPを定期的に更新
- ・年に1度は自主的に指導主事を招いての校内研究授業を実施
- ・年に1度は学校評価アンケートを実施

具体的な取組

指標